

2022年7月20日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

泌尿器科クリニカルパスに含まれる手術部位感染予防目的の抗菌薬適正化による予防効果と薬剤費への影響についての調査

2. 研究責任者

海南病院 薬剤部 高嶋 祥匡

3. 研究の概要

2020年7月にロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術のクリニカルパス（以下、CP）における手術部位感染予防目的の抗菌薬について日本泌尿器科学会編の「泌尿器科領域における周術期感染予防ガイドライン 2015」に準じた変更を行った。その影響について、手術部位感染の発症と有害事象の有無についての調査を計画した。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

当院にて2020年2月～7月と2020年11月～2021年4月の期間でロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除術のクリニカルパスを使用した方

②使用する試料等

カルテ情報:年齢、性別、手術部位感染予防目的に使用した抗菌薬名とその投与期間、手術後の感染症発症歴、手術部位感染予防目的に使用した抗菌薬投与後の有害事象の有無

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 薬剤部 高嶋祥匡

電話：0567-65-2511（代表）